



奈良県感染症情報

平成 29 年 32 週(8 月 7 日～ 8 月 13 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 平成 29 年度 7 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

手足口病警報発令中です！！

定点当たり報告数が警報終息基準値の「2」を下回るまで警報発令が続きます。
手洗いをを行い感染予防に努めましょう！

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	4.68	(10.82)	↓	↓	↘	↗
2	感染性胃腸炎	2.32	(3.09)	↓	↘	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.00	(1.53)	↘	↘	↘	↘
4	RS ウイルス感染症	0.91	(1.12)	↑	↓	↑	↑↑
5	ヘルパンギーナ	0.65	(1.41)	↓	↘	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

手足口病の報告数は、先週の半分以下に減少しました。しかし、警報の終息基準値である定点あたり患者報告数2を下回ってはおらず、感染拡大に注意が必要です。吉野・内吉野保健所管内以外では全般に報告数が1/3～1/4程度になりましたが、中和保健所管内西部地域では先週の8割程度にとどまっています。帰省シーズンはもう終わりかけですが、高齢者が孫から感染する場合があります。引き続き手洗いやおむつの処理に気をつけてください。

手足口病と同様に夏かぜの代表的疾患であるヘルパンギーナは第 26 週以来の減少でした。発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹が特徴です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

夏休みも8月となり、集団生活をしている保育園児による感染症以外はほとんどありません。手足口病の流行が続いています。ヘルパンギーナも徐々に増えてきました。両疾患とも原因ウイルスはおそらく同一と思われます。受診時のタイミングで診断が異なっているかもしれません。

高熱と湿性の咳と鼻汁が持続するRSウイルス感染症が出てきています。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病が大流行中。手足末端から肘、上腕、大腿、臀部や胸背部口周囲と広い範囲に水疱、また高熱も続いている。

他の夏かぜは減少した。また南部の保育所ではRSウイルス感染症が多数みられ入院例も複数でている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 32 週 8 月 7 日 ~ 13 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)				1 (0.10)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	31 (0.91)	1 (0.11)	1 (0.11)	12 (1.71)	13 (2.17)		4 (2.00)	
咽頭結膜熱	15 (0.44)	4 (0.44)	4 (0.44)	3 (0.43)	3 (0.50)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	34 (1.00)	7 (0.78)	4 (0.44)	4 (0.57)	17 (2.83)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	79 (2.32)	8 (0.89)	31 (3.44)	8 (1.14)	32 (5.33)			
水痘	11 (0.32)	7 (0.78)		2 (0.29)	2 (0.33)			
手足口病	159 (4.68)	27 (3.00)	32 (3.56)	17 (2.43)	66 (11.00)	2 (2.00)	15 (7.50)	
伝染性紅斑	1 (0.03)			1 (0.14)				
突発性発しん	15 (0.44)	3 (0.33)	6 (0.67)	1 (0.14)	4 (0.67)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	22 (0.65)	7 (0.78)	9 (1.00)	3 (0.43)	2 (0.33)	1 (1.00)		
流行性耳下腺炎	5 (0.15)	1 (0.11)	4 (0.44)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	4 (0.40)	4 (1.33)						
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		1 (0.50)		2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市3、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(中和1)

❖ 第 32 週のトピックス ❖

◆エイズ予防情報ネット(API-Net)
http://api-net.ifap.or.jp/

◆麻疹について

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

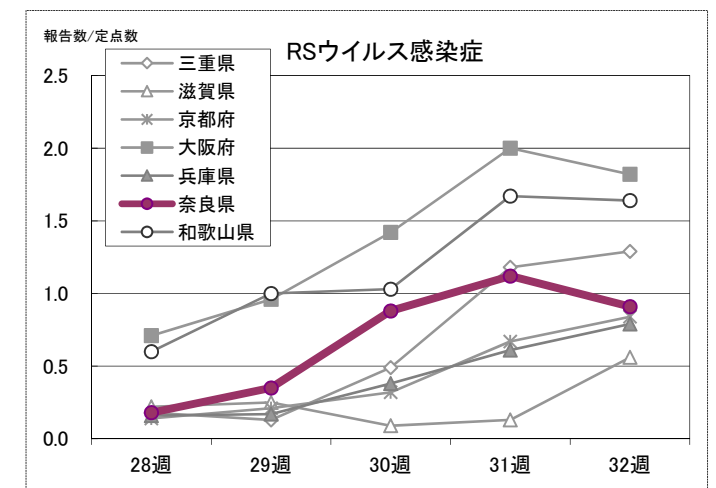
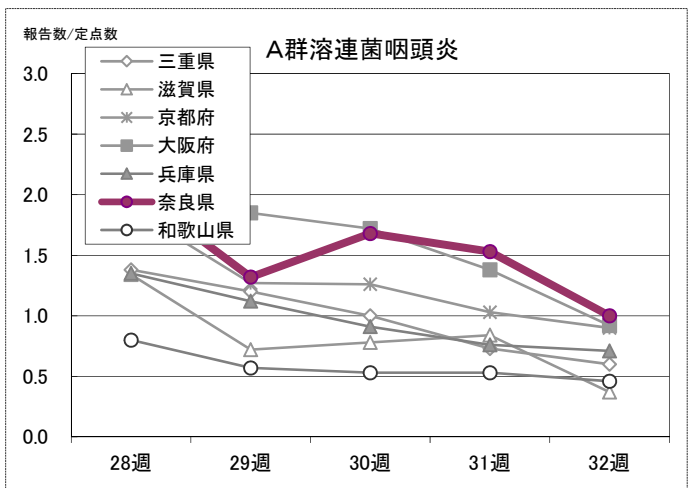
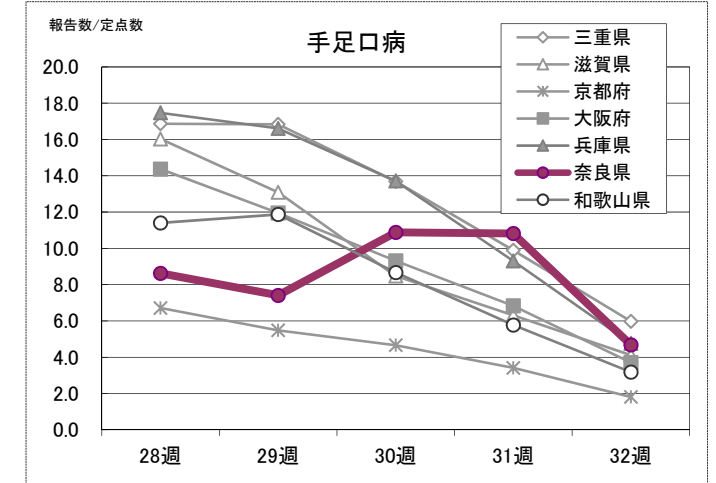
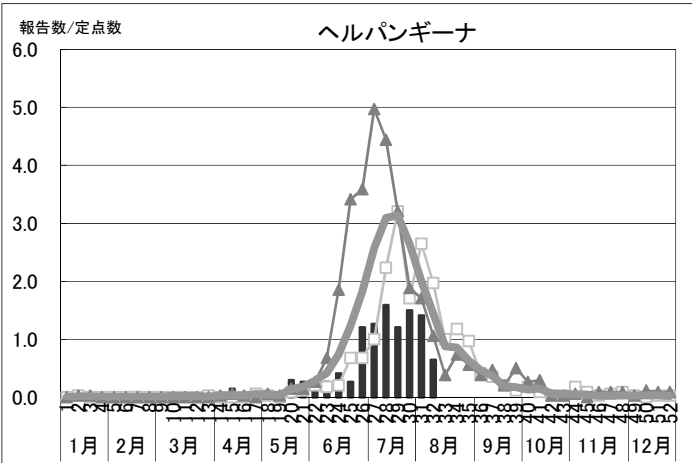
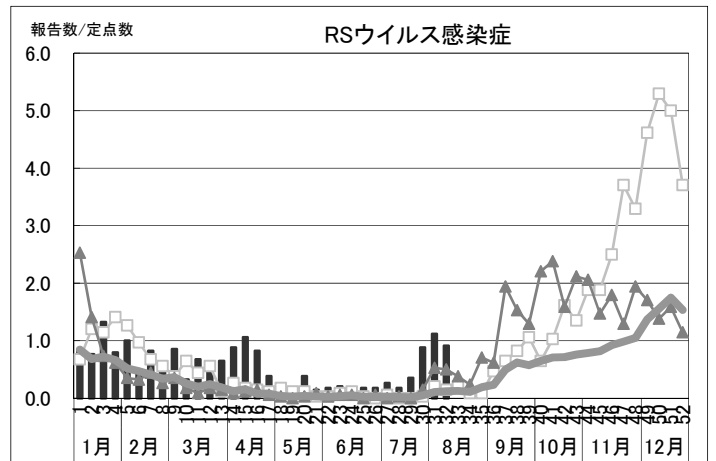
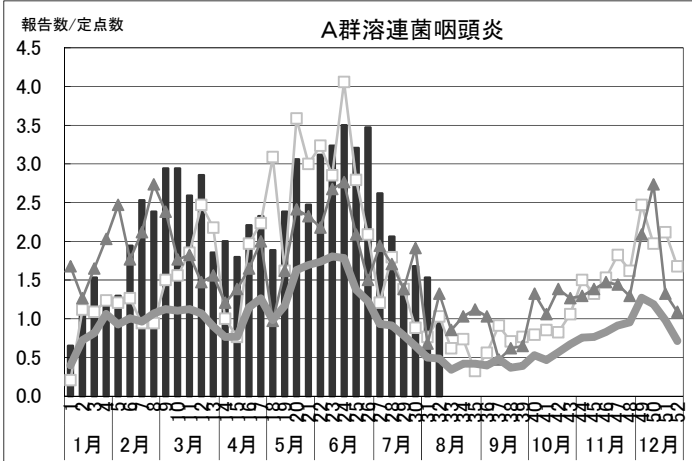
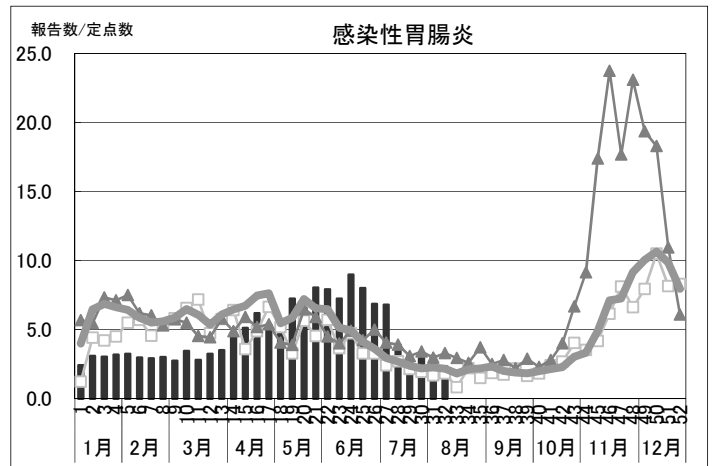
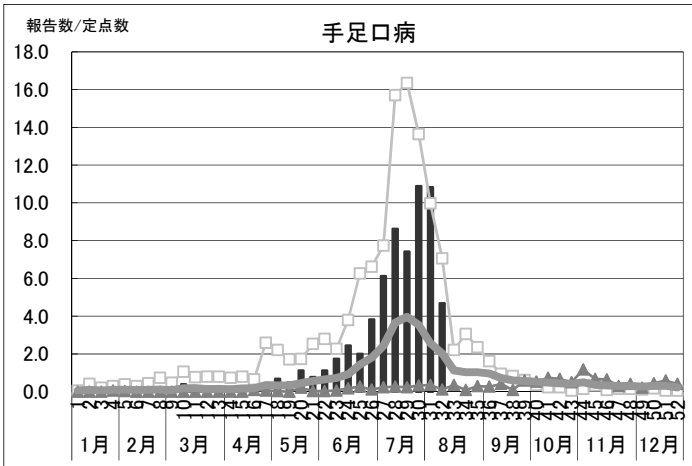
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女						1															1	5256 5008
RSウイルス感染症	男女		2	10	6	1																19	316 301
咽頭結膜熱	男女		2	2	2			1	1													6	476 384
A群溶連菌咽頭炎	男女		2	2	5	3	4			2	2	1	1									22	1291 1110
感染性胃腸炎	男女		5	5	10	4	2	2	1	1	3	3	2	1	8							47	2712 2334
水痘	男女			2	2	1	1	2	1				1									9	180 178
手足口病	男女	1	16	29	24	7	4	5	1													87	1221 1007
伝染性紅斑	男女								1	1												2	32 38
突発性発しん	男女		1	6	2																	9	272 237
百日咳	男女																						4 4
ヘルパンギーナ	男女		1	1	4	1	3					1		2								13	199 180
流行性耳下腺炎	男女			3	1	2	2			1		2										4	372 340
急性出血性結膜炎	男女																						1
流行性角結膜炎	男女										1					1		1				4	85 87
細菌性髄膜炎	男女											1										1	4 7
無菌性髄膜炎	男女		1																			1	16 5
マイコプラズマ肺炎	男女		2				1															2	50 44
クラミジア肺炎	男女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						26 26

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〻 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 7 月

	奈良県						上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2017年1月からの累計						
	奈良県	北部		中部		南部		年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性感症定点数	11	3	3	2	3	0	0																			
性器クラミジア感染症	12 (1.09)	1 (0.33)	6 (2.00)		5 (1.67)	男							3	2									6	40
							女								3	2	1								6	35
性器ヘルペス	5 (0.45)	2 (0.67)	1 (0.33)		2 (0.67)	男										1							1	4
							女								2	1									4	21
尖圭コンジローマ	8 (0.73)	2 (0.67)	4 (1.33)		2 (0.67)	男								1	1	1			1				4	16
							女								2		1	1							4	24
淋菌感染症	4 (0.36)		3 (1.00)		1 (0.33)	男								1	2								4	26
							女																		4	3
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	31 (5.17)	8 (8.00)	10 (5.00)	10 (10.00)	2 (2.00)	...	1 (1.00)	男	1				1												20	150
							女			1					1										11	95
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5 (0.83)		5 (2.50)			...		男																	3	21
							女			1							1								2	13
薬剤耐性緑膿菌感染症						...		男																		2
						...	女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27

